

木造不動明王立像



岩月町沼尻の不動堂に安置される高さ五〇センチの不動明王像は頭部の大きさや豊満な頬と鼻、特徴のある頭髪や眼など、特異な形をしていて、室町時代以降の仏像を思わせる。いい伝えによると、昔、この村の星野宮五郎兵衛という者が、空海作の不動明王と矜迦羅・制多迦の二童子の三像を求め、護仏としてここに安置したものだという。

所在地 岩月町沼尻

不動堂

私たちのふるさとには、鎮守の森に代表される貴重な緑や、地域の風俗慣習とともに生き続けてきた老樹・名木が数多く残されている。これらは、永い年月の間、愛され育てられながら風雪に絶えて今日に至った「緑の文化財」である。

*熊野神社の森（緑の文化財登録第7号）

天然記念物指定 昭和43年7月12日 市指定

所 在 地 慶徳町新宮字熊野

所有者（管理者） 熊野神社

樹齢 2000年～600年

種類 イチヨウ1本 スギ20本

福島県緑の文化財

